

## 令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

### 記

#### 1. 申請団体情報

##### 1-1. 申請団体

団体名	池田町	代表者名	安井美裕		
担当者部署	総務課情報防災係	連絡先電話番号	015-572-3111		
担当者役職	主査	担当者氏名	真野拓也	連絡先E-mail	*****
住所	083-0023 北海道池田町字西1条7丁目11番地				

##### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

#### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	山形 巧哉
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	管理職向けとして、DXを進めるうえで求められている管理職像を具体的かつロジカルにわかりやすく説明いただけた。また、当町のデジタル化を阻害している一般的な「できない・やらない理由」に対して的確に「やるべき・やらなければならない」という状況であることを、本当にわかりやすく説明いただけたと感じております。
アドバイザーへの要望事項	今後も相談等にのっていただきたいくらい、わかりやすい説明で良かったです。

#### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和5年7月13日	講演(実地)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			15時30分	17時00分	
			活動時間（分）	90	
3-2. 派遣場所	会場名	池田町福祉センター2階大ホール	最寄駅	池田駅	
	所在地	北海道中川郡池田町字西1条7丁目11番地	最寄駅からの交通手段	徒歩もしくはタクシー	

#### 4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	<a href="https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/">https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/</a>
------	---------------------------	---

#### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	管理職	22人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	DX、ICT化については、情報担当部門で進めれば良いという状況であること。DXといった言葉はよく聞くが、実際にはどのようなもので、取り組む必要があるか等の基礎的な知識が根付いておらず、職員間で地域情報化への意識のバラつきがみられる。デジタル技術を取り入れることで、業務効率の向上や住民サービスの向上が図られることを意識し、それらの活用方法や取り入れ方についても知識を深堀することができる職員の育成が大きな課題となっている。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	デジタルだから良く分からない。高齢者が多いから使いこなせないのではやらないという、抽象的かつ感覚的な理由による思考停止を防ぎ、費用対効果や、デジタル化に対するメリット等の具体的かつ論理的な検討を適切に行いながらも、DXを進めていくという共通認識を持っていく。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	職員数の減少に伴い、一人当たりの業務が今後も増大する中、業務の効率化は必要不可欠であり、効率化には絶対デジタルが必要不可欠となっている時代である。また、最先端の機器が入っていても、利用する職員の考え方が古いままでは意味がなく、職員自身が、今の世の中にあつたデジタル化に関する知識のアップデートを続ける必要がある。また、管理職においては、金が無いを理由にせず、デジタル化による効率化について、論理的に検討を行いつつ、職員が思考停止にならないよう、意見等を吸い上げつつ、業務改善をし続けていく必要がある。	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	今後のサマーレビュー（中長期課題把握）や来年度当初予算ヒアリングの中で、課題解決の中でデジタルによる課題解決ができないかも検討するよう指示がなされることとなった。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	デジタル化を意識するようになっていくと考えるが、具体的にどのように業務効率をしていくかの視点がまだないため、今後、勉強会等を実施していくこととなるため、また、本事業を活用するなどしていきたい。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 高齢者だから、スマホ等を活用したデジタル化は関係ないという認識が改まったという意見が多くをしめ、かつ、前向きにデジタル化を検討していきたいという意見が多く、本事業を活用でき良かったです。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿		

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

#### 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



